



「みどりの愛護」功労者国土交通大臣 表彰受賞「草の実会」

《草の実会会長 榎崎美智子さん》

「今月の水かけは何班だったかな??」「今月は私たちの班やね!いつする?..」が、顔を合わせるたびに合言葉となり協働作業を通して、希薄になりつつある地域コミュニティの意識向上にも努めてきた草の実会。

かねてより念願だったバス停(今は廃止されている)のそばの花壇が、平成9年に福岡市の支援により完成しました。その花壇は草場町内の出入口にあり、町内の住民はもとより、訪れる誰もが四季折々に表情が変わるその情景を楽しんでいます。

町内の婦人部により結成された草の実会は、平成13年より、緑のまちづくり協会から助成金を頂きながら植栽、水管理を続けています。それが想いもよらぬ功労賞受賞となり会員一同驚きでいっぱいでした。

5月24日(土)徳島での表彰式に参加する旨を聞き、阿波踊りや鳴門のうずしおが脳裏に浮かび、ワクワクソワソワのそんな軽い観光旅行感覚でした。しかし、皇太子殿下もご臨席されるとの事で町は前日からの厳戒体制、当日表彰式会場での厳粛な空気を感じた時、国土交通大臣の名が書かれた賞状を手にした時、初めて今回の受賞が如何に名誉な事だったのだと改めて実感しました。そして、皇太子殿下はヤマモモ、受賞者はマテバシイと、恒例の植樹祭も無事終了し、任務を終えた安堵感で会場を後にしました。

植栽や毎月の水管理で花一杯の花壇を維持し、行き交う人々の心を和ませる、そんな何気ない想いでこれまで活動してきたことが、今回のこの受賞によって一層の励みとなり、継続への新たな活力となった事は言うまでもありません。

最後に余談ですが、列車の連結、分割、一区间逆走行を体験したのは初めてで、合理的だなと感激しました。岡山から特急電車にて瀬戸大橋を渡り高松に停車、かと思うと宇多津までの一区间逆走行し、そこで徳島行と高知行に車両が分割される。岡山、徳島間の出来事でした。

西区草場地区で活動されている地域の花づくり活動団体「草の実会」が受賞され5月24日(土)徳島県鳴門市で開催された式典に出席されました。

目次

- ・「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰受賞「草の実会」 1
- ・花と緑のまちづくり賞受賞地を巡るバスツアーに参加して 2
- ・緑のコーディネーター体験講座
・ハンギングバスケット
・多肉植物の寄せ植え 3
- ・第7回福岡市環境行動賞 最優秀賞受賞「福岡市瑞梅寺川を守る会」
・福岡市植物園からのお知らせ 4

記事投稿のしかた

本誌に記事を載せたい方は事務局にご連絡の上、記事内容を書面(メール可)で提出してください。記事の量によっては、重要箇所のみ掲載となります。活動参加者募集等を行う場合は必ず連絡先、連絡方法を明記してください。7月号(7月20日前後発行)への投稿締切は7月10日です。

(発行元/事務局)

福岡市住宅都市局
みどりのまち推進部
みどり推進課
TEL711-4424
FAX733-5590

(公財)福岡市緑のまちづくり協会 みどり課
メールアドレス:
anju.t@midorimachi.jp
TEL822-5832
FAX822-5848



記念植樹の前で 右が榎崎会長



式典会場 会員の榎崎好美さんと参加

花と緑のまちづくり賞受賞地を巡るバスツアーに参加して

《緑のコーディネーター 米倉治美さん》

【日時】5月14日（水）13:00~16:00
今回初めて「花と緑のまちづくり賞受賞地を巡るツアー」に参加しました。

この日のガーデン巡りはあいにくの雨。少し肌寒かったのですが、街並みが美しい住宅街で受賞三邸のお庭を前に、一瞬にして魅せられました。

通路側に設けられた開放感のあるエントランスに、海外旅行で訪れた憧れの国をイメージで作られたお庭。四季折々の花や緑が楽しめるようデザインされたお庭。オーガニックにこだわった薔薇が美しいお庭。

受賞三邸のクオリティー高いデザインとお手入れが行き届いたお庭の素晴らしさに、参加者全員が興奮気味。実のなる樹木や、雨露にぬれて美しく咲く薔薇や花の美しさにうっとり。「あの花は何ですか？これは何の木ですか？あの葉は？」。あちらこちらから飛び出す質問に、受賞邸の奥さまたちは一つ一つ丁寧に対応してくださいました。

このあと、住宅街のお庭から市街地へと移動して、ライトアップが施された私有地並木・ビジネスガーデン、庭園デザイナー石原和幸氏デザインの壁面緑化の建物へと巡りました。機会があれば新緑につつまれて一階店舗でカフェと洒落たいですね。

外での花緑の活動が多忙すぎて、最近は手入れが行き届いていない我が家の庭。今日のガーデン巡りで、我が家の庭も少しは手入れしないと花たちが可哀想と反省。これからのお庭づくりの参考にさせていただきたいと思います。

お庭を拝見させてくださいました皆様、案内をありがとうございました石井康子先生ありがとうございました。



薬院ビジネスガーデン（中央区薬院1丁目）



グランドビジョン（中央区天神2丁目）



佐藤邸（西区西の丘）



矢野邸（西区西の丘）



江島邸（西区西の丘）

『花と緑のまちづくり賞』とは

花と緑によるまちづくりに貢献している緑化空間の事例を表彰して、広く市民に紹介することによって都市緑化の普及啓発を図るものです。平成15年から毎年開催しており、今年で第12回となります。

魅力的な緑化空間の情報を広く収集するため、自薦他薦を問わず、気軽に応募できます。

今回のバスツアーは5月14日と21日の2回にわたり開催いたしました。14日はあいにくの雨でしたが21日はお天気に恵まれ、きれいな街並みを見学していただきました。また、岡本先生、花栗先生、緑のコーディネーターの角正信さん、石井康子さんにガイドを務めてもらい、地域性や植栽について説明してもらいました。

第12回花と緑のまちづくり賞募集は平成26年6月末日まで受け付けています。皆様の応募をお待ちしています。

（公財）福岡市緑のまちづくり協会 みどり課

緑のコーディネーターによる体験講座（活動報告）

■ハンギングバスケット

《緑のコーディネーター 黒瀬恵子さん》

【日 時】5月10日（土）14：00～16：00

【場 所】舞鶴公園管理事務所 会議室

【講 師】黒瀬恵子 田中美智子・吉松晃子

バラ咲きのインパチェンス1株と、一重のインパチェンス10株を使って、夏の明るい日陰を彩るハンギングバスケットを作りました。

まず初めに、ハンギングバスケットについての簡単な説明や、マスターしていただきたい水のやり方、季節によって置き場所が違ふこと、花を長く楽しむための施肥や切り戻しについてもお話ししました。

実際に花を入れていくときは、植物が立ち上がった時に容器の表面がうまく隠れるよう、植物を入れる角度や向きについても細かく指導させていただきました。

ハンギングバスケットを作るのが初めての方も、きれいに作られとても満足そうでした。

講座の時は、準備の段階から色々と気を遣いますが、参加された方々が喜んで帰られるのを見ると「頑張ってたな」と、いつも思います。緑のコーディネーターとして、市民の皆様喜んでいただける講座になるよう、これからも努力していきたいと思っています。



向きを考えながら丁寧にに入れていきます



まーるくきれいに出来ました

■多肉植物の寄せ植え

《緑のコーディネーター 西村愛子さん》

【日 時】5月22日（木）10：00～11：30

【場 所】早良市民センター 実習室

【講 師】西村愛子 渡辺しおみ

多肉のカット苗を使い、大・小2つの器に寄せ植えをおこないました。

カット苗→発根→定着という、多肉独特の「葉挿し」「挿し木」（芽挿し）という増やし方の技術のひとつであるやり方を用いました。

参加者の皆さんへお配りした説明文を見ながら、苗の名前を調べてもらったり、一番好きな苗を選んでもらったりしました。（好きな苗の一番人気は「星の王子さま」でした。）

カット苗を使って、たくさんの種類を寄せ植えできたので、皆さんとても喜んで持ち帰られました。水やり・置き場所が、人によって状況が違ふので、自分のやり方、自宅の状態をよく観察して育ててもらうよう伝えました。

初めて市民センターで講座を行いました。近所の方が自転車で見えになる方も多く、様々な年代の方が参加されました。緑のコーディネーターによる体験講座が身近に感じてもらったのではないかと思います。



それぞれのセンスで植え付けていきます



ボリュームがある2つの作品が完成

第7回福岡市環境行動賞 最優秀賞受賞 福岡市瑞梅寺川を守る会

福岡市環境行動賞とは

環境にやさしい都市の実現を目指し、福岡市における環境の保全・創造に高い水準で貢献し、顕著な功労・功績のあった個人・市民団体・学校・事業者を表彰する制度です。

地域の森づくり活動団体「福岡市瑞梅寺川を守る会」が約50年にわたり、地域の皆さんと瑞梅寺川の環境美化に取り組まれた活動が認められ、団体部門で『最優秀賞』を受賞されました。

6月5日（木）アクロス福岡イベントホールで表彰式があり、会長の三苦誠さんが出席されました。

「福岡市瑞梅寺川を守る会」の取り組みを紹介します

瑞梅寺川の清掃活動と彼岸花植栽による環境美化

元岡校区の中心を流れる瑞梅寺川の美化と環境を守り、人々の心が癒されることを願い、地域住民が清掃活動を始めました。以来、約50年もの長きにわたり、地域住民が一体となって、瑞梅寺川周辺のごみ拾い、清掃、草刈りを行っています。

12年前からは河川敷に彼岸花を植え、秋には見事な花を咲かせており、多くの人の目を楽しませています。

活動を目にした地域住民の意識も高まり、長年の活動により空き缶やごみが減少。きれいな瑞梅寺川を保っています。100名以上の地域住民が積極的に活動に参加しており、交流の場にもなっています。



高島市長から賞状が授与されました



会長の三苦誠さん



秋の彼岸花 紅白の花が川岸に咲きます

福岡市植物園からのお知らせ

こんにちは福岡市植物園です。

梅雨に入り、アジサイが映える季節になりました。

植物園ではヤマアジサイやエゾアジサイといった様々なアジサイが開花しています。

花木園Cの園路沿いに植栽していますので、ぜひ見に行ってください。

また、6月10日に緑のコーディネーターの石井康子先生とハーブボランティアの方々に植物園のエントランスと入口広場のコンテナの花の植え替えを行いました。

夏仕様にリニューアルした植物園へ是非いらしてください。

○展示会

・写真基礎講座受講者作品展 6/24（火）～7/13（日）

☆植物園ホームページ

<http://botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp/>



エゾアジサイ



植え替えの様子